(様式2号)

〒	-
様	
世帯主 ()	

受診者番号			
実施主体			
生年月日	☐ 昭和	☐ 大正	☐ 明治
	年	月	日 (歳)
電話番号			

大腸がん検診結果通知書

年 月 日に実施した大腸がん検診の結果をお知らせいたします。

(注) ○印があなたの検診結果です。

1. 精密検査不要 (陰性) 今回の便潜血検査の結果、異常は認められませんので、さらに詳しい検査を行う必要はありません。

ただし、便潜血検査ですべての大腸がんを発見することはできません。今回の検査で異常がなくても、血便、腹痛、便の性状や回数に変化したなどの自覚症状があった場合は、すぐに直接医療機関(消化器専門)にご相談ください。また、症状がなくても1年に1度は必ず検診を受けましょう。

2. 要精密検査 (陽性) 今回の便潜血検査の結果、さらに詳しい検査が必要です。

便潜血検査により異常を認めましたので、できるだけ早く精密検査を医療機関(消化器専門)※で受けてください。自覚症状がない大腸がんもありますので、自覚症状がなくても必ず精密検査を受けてください。

<精密検査について>

- ・精密検査の方法には、主として大腸内視鏡検査(内視鏡が困難な場合等には大腸CT検査あるいはS状結腸内視鏡と注腸エックス線検査の併用)などがありますが、その方法は、疑わしい病変の部位や悪性の可能性の有無により選択されます。
- ・大腸がんから常に出血しているとは限らないため、精密検査として再度便潜血検査を行い陰性となったとしても、「大腸がんがない」とは限りません。必ず内視鏡検査等による精密検査を受けてください。
- ・要精密検査となった方の中で、がんがある確率は約3%*、ポリープがある確率は約25%**です。
* 厚生労働省「平成27年度地域保健・健康増進事業報告」参考
** 一般社団法人日本消化器がん検診学会「平成26年度消化器がん検診全国集計資料集」参考

<精密検査の際には以下のものを忘れずにご持参ください>

- ・大腸がん検診結果通知書(本状)
- ・大腸がん精密検査依頼書兼結果報告書
- ・健康保険証
- ・健康手帳(お持ちの方のみ)

※ 医療機関は別紙「大腸がん検診で「要精密検査」とされた方へ」を参考にしてください。検査の際、食事、水分、日頃服用中のお薬、当日の車の運転などの制限がありますので、詳しくは予約の際に医療機関にお尋ねください。

不明な点がございましたら、受診検診機関、市区町村担当課へご相談ください。

〒836-8666
大牟田市有明町2丁目3番地

担当 大牟田市健康づくり課
電話番号 0944-41-2668